

平成27年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名	四日市市障害者体育センター
所在地	四日市市西日野町4070番地1
指定管理者	<p>名称 特定非営利活動法人 障害者福祉チャレンジド・ネット</p> <p>代表者 理事長 山本 征雄</p> <p>住所 四日市市小林町3017番地8</p>
モニタリングの実施方針・方法等	<p>本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、実地調査、利用者アンケート、指定管理者へのヒアリング等により把握しました。</p> <p>その後、指定管理者の選定に用いた選定基準等に示された項目ごとに、次葉の通り、具体的な業務の履行状況等についての確認結果をコメントしたうえで、「モニタリングの総合コメント」及び「今後の業務改善に向けた考え方」を記載しました。</p>
担当部課(問合せ先)	<p>健康福祉部障害福祉課</p> <p>TEL：059-354-8171</p> <p>E-mail：syougai Fukushi@city.yokkaichi.mie.jp</p>

■ モニタリングの総合コメント

四日市市障害者体育センターの管理運営状況については、①利用者が大幅に増加していること、②利用者増に伴う人件費や光熱水費などの支出増を全体予算の中で吸収しながら、自ら経費節減に取り組んだこと、③自主事業を計画的に行っていること、④利用者アンケートの結果からも、満足度のいくサービスが提供されていることなどにより、障害者のスポーツ振興を図り、その自立と社会参加を促進するという当該施設の本来の目的を達成できていると判断します。

また当該施設が災害時における指定避難所に指定されていることから、西日野福祉ゾーンとして周辺の障害者（児）通所支援施設や県立特別支援学校西日野にじ学園との合同防災会議や防災訓練に参加し、参加機関や職員間で情報交換を行うなど、危機管理に対する取り組みについても評価します。

ほか、仕様書等に定める施設の維持管理も、常日頃から障害者利用の視点から適正に実施されており、総合的に判断して良好と評価します。今後も、より多くの障害者にご利用いただくとともに、交流の場としての施設運営が求められます。

■ 今後の業務改善に向けた考え方

四日市市障害者体育センターの役割は、より多くの障害者にご利用いただき、障害者の自立と社会参加を促進することに加え、障害当事者が指定管理者という特性を生かして障害者団体や関係機関と連携し、スポーツ・レクリエーションなどの事業を通じて、市民に障害への理解を深めてもらうことにあります。このため、啓発活動を通じて新たな障害者利用者を開拓するとともに、適宜、利用者アンケートなどで意見を聴取し、より一層安全に、利用しやすい環境づくりを行いつつ、障害者と健常者が参加する事業を増やし、当該施設が交流の場として位置付けられる施設運営が求められます。

また、経理事務を複数職員（もしくは第三者）でチェックを行い、適正かつ明確に行う方策、新たな障害者を職員（もしくは実習生）として受け入れて、就労に向けた支援を行う方策についても、今後の業務改善に向けた課題の一つとして検討していくべきものと考えます。

基本的な考え方（施設の性格・目的等との合致、市民の平等な利用の確保、施設の効用発揮）

合目的性・公平性・効果性

障害者の自立と社会参加を促進し、生活を豊かにするスポーツを楽しむ場を提供するという、施設の目的に沿った実施方針に基づき適切に管理運営が行われていました。施設運営や利用者への対応については、従来から利用の多かった身体障害者のみならず知的障害者団体や精神障害者団体も公平、平等に利用できるよう規定に基づき運用されていました。

業務内容

機能性・独創性（事業への具体的な取組み方）

障害者スポーツだけでなく、地域住民との交流促進や障害者団体、近隣施設等と意見交換を行って合同防災訓練を実施するなど、地域福祉の課題を共有することで地域福祉の向上に貢献していました。

責任性・実行性（施設の運営体制や組織）

障害当事者でもある職員が自身の健康管理に配慮しながら、交代勤務体制で施設の管理運営に従事していました。開館時間を遵守し、職員各自の役割分担を明確にしながら適切に施設の管理運営業務が実施されていました。また、運営会議を開催し、安全面や危機管理面に関する研修を行い、研修において生じた疑義については、その都度、市担当課への照会、協議がなされるなど、連絡連携による運営が図られていました。

明瞭性・規律性（適正な事務や経理）

利用料金の収入、人件費や管理費の支出について適正に処理され、領収書や経理関係帳簿も整理されていました。施設の保守点検等に関する報告書類も整理されていました。

安全性（安全管理、緊急時等の対応）

事故や災害等、緊急時における各種対応マニュアルが作成されており、11月30日に西日野福祉ゾーンとして周辺福祉施設と合同で防災訓練が実施されました。また、定期的に職員会議を開催し、個人情報の保護について確認する等、協定書や仕様書に従って安全性の確保に努めていました。

社会性（環境等への配慮）

不要箇所の消灯に努めるなど、環境への配慮に努めていました。

事業収支

経済性

人件費等の支出額が増加したものの、修繕、清掃等においては職員自身の対応により経費の抑制を図り、管理経費に係る支出の縮減に努めることで経済性における効果を得ていました。

団体の経営状態

経営の健全性

指定管理者から提出された財務諸表について分析した結果、当施設の管理運営との関連において特段の課題や問題はないものと判断されます。

その他

障害者雇用に対する取組み

指定管理者は障害当事者により構成された特定非営利活動法人であり、現場管理者ならびに労務に従事する者の障害者雇用に積極的に取り組んでいます。

施設概要調書

平成27年度

1. 施設の概要

施設名	四日市市障害者体育センター		所管課： 障害福祉課
所在地	四日市市西日野町4070番地1		設置年月：平成15年4月1日 (昭和52年5月29日 三重勤労身体障害者体育センター)
設置目的	四日市市障害者体育センターは、障害者のスポーツ振興を図り、その自立と社会参加を促進することを目的とします。		
設置の根拠 (法令、条例等)	四日市市障害者体育センター条例		
施設の概要	設備の概要	敷地面積 (㎡)	2,804.00
		延床面積 (㎡)	975.51
	体育室725.76 ㎡、事務室20.98 ㎡、更衣室・便所等228.77 ㎡		
事業概要	開館日 休館日(毎週火曜日、祝日、12月29日～1月3日)を除く日 利用者 ①障害者及びその付添者 ②障害者の団体 ③障害者のための事業の主催者 ④アマチュア・スポーツの団体 ⑤その他市長が特に認めたも		
	○スポーツを通じた障害者の健康維持及び福祉の増進 ○障害者の自立と社会参加に向けた交流機会の提供 ○各種障害者団体の活動(スポーツ、レクリエーション)支援 ○周辺福祉施設との連携による自主活動の推進		

2. 運営状況

項目	実施計画	実施内容 (事業報告書)	
			計画対比
開館日数	295日	295日	計画通り
開館時間	日曜日 午前9時～午後5時 月曜日 午後1時～午後5時 水曜日～土曜日 午後1時～午後9時	日曜日 午前9時～午後5時 月曜日 午後1時～午後5時 水曜日～土曜日 午後1時～午後9時	計画通り

3. 利用実績

項目		前年実績	実施内容 (事業報告書)	
				前年対比
延べ利用者数	障害者利用数	1,037人	1,372人	335人
	一般利用者数	6,367人	8,017人	1,650人
稼働率	平均	88.1%	94.6%	6.5%
	平日	88.8%	97.4%	8.6%
	土日祝	86.9%	87.4%	0.5%

4. 事業収支

(単位:円)

項目	実施計画	実施内容 (事業報告書)	計画対比
指定管理料	4,371,429	4,371,429	0
利用料金収入	350,000	825,090	475,090
利息	0	535	535
収入計	4,721,429	5,197,054	475,625
人件費	3,100,000	3,228,656	128,656
管理費	1,321,715	1,181,152	△ 140,563
消耗品費	200,000	270,866	70,866
備品購入費	100,000	0	△ 100,000
燃料費	50,000	0	△ 50,000
印刷製本費	20,000	0	△ 20,000
光熱水費	500,000	594,421	94,421
修繕費	100,000	36,180	△ 63,820
通信運搬費	50,000	46,341	△ 3,659
使用料及び賃借料	50,000	15,444	△ 34,556
手数料	2,000	3,240	1,240
保険料	50,000	32,860	△ 17,140
委託料	150,000	181,800	31,800
その他	49,715	0	△ 49,715
事業費 (ソフト事業等)	50,000	0	△ 50,000
租税公課 (消費税)	249,714	101,950	△ 147,764
一般管理費	0	0	0
支出計	4,721,429	4,511,758	△ 209,671
収 支	0	685,296	685,296

平成27年度 四日市市障害者体育センター 運営状況 チェックシート

1. 運営企画

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否
開館日数	295日	295日		計画通り	適
開館時間	日曜日 午前9時～午後5時 月曜日 午後1時～午後5時 水曜日～土曜日 午後1時～午後9時	日曜日 午前9時～午後5時 月曜日 午後1時～午後5時 水曜日～土曜日 午後1時～午後9時		計画通り	

2. 利用実績

項目	前年実績	実施内容	前年対比	検証・分析等	適否	
延べ利用者数	障害者利用数	1,037人	1,372人	335人	前年度に比して、1,985人増加した。障害者利用者は約1.32倍、一般利用者は約1.26倍となった。	適
	一般利用者数	6,367人	8,017人	1,650人		
稼働率	全体	88.1%	94.6%	6.5%	利用者数の増加に伴い、稼働率（稼働日）も高くなった。キャンセルによる空きも見受けられるため、予約の重複により利用できなかった希望者に連絡するなどの対応が今後望まれる。	
	平日	88.8%	97.4%	8.6%		
	土日祝	86.9%	87.4%	0.5%		

3. 事業収支

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否
指定管理料	4,371,429	4,371,429	0	一般利用者の大幅な増加により、利用料金収入の増加が収入額の増加に繋がった。	適
利用料金収入	350,000	825,090	475,090		
利息	0	535	535		
収入計	4,721,429	5,197,054	475,625		
人件費	3,100,000	3,228,656	128,656	〔勤務体制：常勤1名 臨時5名〕 支出については、人件費、管理費については消耗品費（フローアークレンジングオイル、プリンターのインク、トイレトーパーなど）、光熱水費（電気代、水道代など）、手数料（各種振込手数料）、委託料（建築物定期点検、防災点検）において、当初計画を上回った。しかし、備品の修繕や体育館フロアのワックス掛け等を職員で実施したことによる修繕費の節減を含めて、支出全般にわたり当初計画よりも経費の縮減が図られた。良好に運営されたと判断する。	適
管理費	1,321,715	1,181,152	△ 140,563		
消耗品費	200,000	270,866	70,866		
備品購入費	100,000	0	△ 100,000		
燃料費	50,000	0	△ 50,000		
印刷製本費	20,000	0	△ 20,000		
光熱水費	500,000	594,421	94,421		
修繕費	100,000	36,180	△ 63,820		
通信運搬費	50,000	46,341	△ 3,659		
使用料及び賃借料	50,000	15,444	△ 34,556		
手数料	2,000	3,240	1,240		
保険料	50,000	32,860	△ 17,140		
委託料	150,000	181,800	31,800		
その他	49,715	0	△ 49,715		
事業費（ソフト事業等）	50,000	0	△ 50,000		
その他（租税公課等）	249,714	101,950	△ 147,764		
一般管理費	0	0	0		
支出計	4,721,429	4,511,758	△ 209,671		
収支	0	685,296	685,296		

総合コメント

施設の維持管理、防災への危機管理対応は適正に行われた。また、経費節減への取り組みも、適正に実施された。その一方で、月次業務報告書や収支決算書において、経理区分の間違い、指定管理料出納に係る口座通帳（写）や領収書（写）の未添付が見受けられたため、細心の注意を払っていただきたい。

平成27年度 四日市市障害者体育センター運営状況 チェックシート①-2

項目		事業分析	適否判断
利用実績		<p>開館日数 : 295日 延べ利用者 : 9,389人 【障害者利用 1,372人、一般利用者利用 8,017人】 稼働率 : 94.6%</p> <p>利用者数は、昨年度と比較すると大きく増加している。要因としては、障害者（児）施設や団体、サークルといった障害者利用者の利用回数が増えたこと、また従来まで他の施設を利用して活動してきた複数のスポーツ団体の一般利用者が当施設を代替的に利用するようになったことが挙げられる。</p>	適
事業収支	収入	<p>主に地域のスポーツ団体による継続的な利用により、利用料金収入が増加した。 【24年度：373,650円、25年度：490,640円、26年度：626,780円、27年度：825,090円】 （一般利用者は障害者利用者の空き枠を利用しているため、障害者の利用に支障はない。）</p>	適
	支出	<p>支出については、概ね適正に執行されている。 利用者数の増に伴い、サブとなる職員を配置するなどして人件費の増、光熱水費や消耗品費の増に繋がったが、支出全般にわたり経費節減に取り組んだため、当初計画を下回った。</p>	適

平成27年度 四日市市障害者体育センター業務の履行状況 チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否	
総則	業務従業者の要件等	業務執行体制（各業務・作業責任者等）が明確になっているか、また、変更した場合連絡先を市に届出されているか	書類、面談、聴取による確認	対応方法を含めて、適宜、市との協議により行われている。	適	
	法令等の遵守	法令等で定められた書類を提出したか	書類、実地確認	消防法、建築基準法等に基づく提出を確認。	適	
	報告書等の提出	各業務計画書・報告書は提出されたか	書類確認（月次報告書）	仕様書どおりに行われている。	適	
		自主事業の計画書・報告書は提出されたか	書類確認（月次報告書）	仕様書どおりに行われている。	適	
		収支予算書・決算書は提出されたか	書類確認（月次報告書）	仕様書どおりに行われている。	適	
	意思疎通	市と指定管理者の責任者との間で十分に連絡がなされているか	書類、面談、聴取による確認	適宜連絡、協議により意思疎通の確保がなされている。	適	
	各種管理記録等の整備保管	各種業務計画書が整備、保管されているか	実地確認	仕様書どおりに行われている。	適	
		業務日誌等の報告書、点検記録は整備、保管されているか	実地確認	仕様書どおりに行われている。	適	
		整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか（事業期間終了時まで）	実地確認	仕様書どおりに行われている。	適	
		付保している保険を市に通知しているか（更新を含む）	書面、実地確認	仕様書どおりに行われている。	適	
	非常時・緊急時の対応	緊急事態発生時の対処マニュアル（緊急連絡網の掲示を含む）が整備、保管されているか	書面、実地確認	仕様書どおりに行われている。	適	
		緊急発生時、ないし危険が予測される場合に直ちに措置を講じたか	書面、実地確認	仕様書どおりに行われている。	適	
事故等の報告書が提出されたか		—	該当なし。	—		
建築物保守管理	点検・保守	点検・保守は確実に行われているか	書類、実地確認	消防法、建築基準法等に基づく点検が実施されている。	適	
		法定点検、検査は選任資格者の責任によって計画・実施されているか	書類、実地確認	消防法、建築基準法等に基づく点検が実施されている。	適	
設備保守管理	取扱説明書	機器等の取扱説明書が整備・保管されているか	書類、実地確認	消防法、建築基準法等に基づく点検が実施されている。	適	
	点検・保守	点検・保守は確実に行われているか	随時報告・実地確認	消防法、建築基準法等に基づく点検が実施されている。	適	
		法定点検、検査は選任資格者の責任によって計画・実施されているか	随時報告・実地確認	消防法、建築基準法等に基づく点検が実施されている。	適	
備品・什器等保守管理	取扱説明書	機器等の取扱説明書が整備・保管されているか	随時報告・実地確認	仕様書どおりに行われている。	適	
	点検・保守	点検・保守は確実に行われているか	随時報告・実地確認	仕様書どおりに行われている。	適	
外構施設保守管理	点検・保守	点検・保守は確実に行われているか	随時報告・実地確認	仕様書どおりに行われている。	適	
清掃業務	清掃	清掃は確実に行われているか	実地確認	仕様書どおりに行われている。	適	
警備業務	業務等	業務が計画書に基づいて実施されているか	報告書・実地確認	仕様書どおりに行われている。	適	
		不審者に対し適宜質問をしたり、警察へ通報する等のマニュアルを作成しているか	実地確認	仕様書どおり行われている。	適	
	鍵管理	マスターキー等の管理は適切か	実地確認	仕様書どおり行われている。	適	
	防災	マニュアルは作成されているか	書類、実地確認	仕様書どおり行われている。	適	
植物育成管理業務	樹木管理	剪定時期等は適切か	実地確認	仕様書どおり行われている。	適	
	花壇管理	四季の植栽は適切か	実地確認	仕様書どおり行われている。	適	
施設利用案内	行事開催案内	パンフレット類は整備されているか	書類、実地確認	仕様書どおり行われている。	適	
	ホームページ作成	ホームページは更新されているか	—	該当なし。	—	
管理システム受付業務	機器管理	研修を実施しているか	—	該当なし。	—	
		システム管理	更新・変更は常になされているか	—	該当なし。	—
		トラブルに対応したか	—	該当なし。	—	

総合コメント

法令等の遵守及び仕様書に従い、施設の管理運営について概ね適正に実施された。しかし、利用者アンケートにおいて「掃除が不十分」との意見が出ているため、改善を求めたい。

平成27年度 四日市市障害者体育センター自主事業の実施状況 チェックシート

項目	実施計画	実施内容	検証・分析等	適否
障害者スポーツの普及啓発	四日市肢体福祉会 卓球とスポレク	6月7日 肢体障害者を対象に卓球を中心とした競技を実施。 (参加者8名)	障害者スポーツの普及啓発を通じて、社会参加を実現する取り組みとして評価できる。	適
障害者スポーツの普及啓発	四日市肢体福祉会 卓球とスポレク	10月11日 肢体障害者を対象に卓球を中心とした競技を実施。 (参加者11名)	障害者スポーツの普及啓発を通じて、社会参加を実現する取り組みとして評価できる。	適
障害者スポーツの普及啓発	四日市肢体福祉会 卓球とスポレク	11月8日 肢体障害者を対象に卓球を中心とした競技を実施。 (参加者9名)	障害者スポーツの普及啓発を通じて、社会参加を実現する取り組みとして評価できる。	適
障害者スポーツの普及啓発	四日市市身体障害者団体連 合会三泗ブロック交流会	11月22日 身体障害者を中心に、フライングディスクやグランドゴルフ等の競技を実施。 (支援者も含め、参加者70名)	障害者スポーツの普及啓発を通じて、社会参加を実現する取り組みとして評価できる。	適
障害者スポーツの普及啓発	四日市肢体福祉会 卓球とスポレク	2月14日 肢体障害者を対象に卓球を中心とした競技を実施。 (参加者11名)	障害者スポーツの普及啓発を通じて、社会参加を実現する取り組みとして評価できる。	適

総合コメント

障害者団体や地域のスポーツ団体が、当該施設を活用したスポーツを通じた交流会や教室を企画し自主的に実施している。障害のある人とない人、支援関係者との関わりを深める機会ともなり、障害への理解が進むとともに、障害者の社会参加や地域交流の促進が図られるなど、その取り組みは評価できる。
昨年度に続き、自主的に障害者スポーツの啓発に取り組んでおり、障害者の社会参加を実現するためのきっかけとして評価できる。

平成27年度四日市市障害者体育センター 設備・備品の維持管理状況チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
総則	意思疎通	市と指定管理者の責任者との間で十分に連絡がなされているか	電話・面談	仕様書どおり行われている。	適
	記録	整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか	実地確認	仕様書どおり行われている。	適
建築物保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	実地確認	仕様書どおり行われている。	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	電話・書面	仕様書どおり行われている。	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	電話	仕様書どおり行われている。	適
	修理	修繕工事は適切であったか	実地確認	仕様書どおり行われている。	適
設備保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	実地確認	仕様書どおり行われている。	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	実地確認	仕様書どおり行われている。	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	実地確認	仕様書どおり行われている。	適
	修理	修繕工事は適切であったか	実地確認	仕様書どおり行われている。	適
備品・什器等保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	実地確認	仕様書どおり行われている。	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	実地確認	仕様書どおり行われている。	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	実地確認	仕様書どおり行われている。	適
	修理	修繕工事は適切であったか	実地確認	仕様書どおり行われている。	適
外構施設保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	実地確認	仕様書どおり行われている。	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	実地確認	仕様書どおり行われている。	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	実地確認	仕様書どおり行われている。	適
	修理	修繕工事は適切であったか	実地確認	仕様書どおり行われている。	適

総合コメント

施設、設備等の点検・保守については、仕様書の業務内容に基づいて行われている。備品については定期的に点検を実施し、不具合等があれば職員が適宜修繕を行うなど利用者の利便性を高めている。特に耐用年数が過ぎた備品（いす類や机類）については、その利用前後に点検を行うとともに、修理できない備品については速やかに市に報告した。

平成27年度 四日市市障害者体育センターサービスの質 チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
運営業務	使用許可、 利用料金の 徴収	スムーズに予約できたか	実地確認	適切であった。	適
		許可証は速やかに発行されたか	実地確認	適切であった。	適
	施設利用案内	行事開催案内の時期は適切か	—	該当なし。	—
		ホームページは見易いか	—	該当なし。	—
	受付・応対 業務	担当者の接客態度は良かったか	実地確認	適切であった。	適
		利用者に対する指導は適切であったか	実地確認	適切であった。	適
		業務従業者は名札を着用しているか	実地確認	適切であった。	適
運營業務	講座やイベントは満足できる内容であったか	—	該当なし	—	
維持管理業務	施設・設備 の保守管理 業務	施設が利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	実地確認	適切に管理されていた。	適
		設備が利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	実地確認	適切に管理されていた。	適
	清掃業務	トイレトーパー、消毒用品、手洗い用石鹸は常に補給されているか	実地確認	適切に管理されていた。	適
		全体的（駐車場を含）に、見た目清潔に保たれているか	実地確認	適切に管理されていた。	適
	警備業務	避難経路には障害物がないか	実地確認	適切に管理されていた。	適
	外構・植栽 管理業務	機能・美観が良好な状態に保たれ、利用者が安全に利用することができるか	実地確認	適切に管理されていた。	適
		利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	実地確認	適切に管理されていた。	適
		樹木・花壇は見栄え良く管理されているか	実地確認	適切に管理されていた。	適
		草刈りや除草はされているか	実地確認	適切に管理されていた。	適
	環境衛生管理業務	快適に利用できる環境となっていたか	実地確認	適切に管理されていた。	適
	廃棄物処理業務	廃棄物は適切に分別が行われていたか	実地確認	適切に管理されていた。	適
	備品管理業務	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	実地確認	適切に管理されていた。	適

総合コメント

施設の保守管理、美観管理として、職員が体育館フロアーのワックスがけや施設周囲の除草作業、花壇の手入れを定期的実施するなど、運營業務及び維持管理業務が適正に実施されていた。